架け橋

銀天街総合訓練を実施しました

10月25日(水)、銀天街アーケード内において、銀天街総合訓練が実施されました。本訓練は、昭和39年10月25日未明に発生した本渡中央商店街大火災を教訓に、本渡中央商店街振興組合が主体となり、毎年実施しているものです。

本年は、秋季火災予防運動の一環として中央消防署も参加、阿波屋ビル地下1階からの出火を想定し、組合員による消火栓ホースを使用した初期消火及び通報、避難訓練、消防隊による消火活動、救出訓練を実施しました。

今後も、過去の災害を風化させることなく、これを教訓として火災予防に努めていきます。

主な内容

- 天草広域連合議会 第3回定例会・先進地研修 2～3
- 情報公開条例と個人情報保護条例の運用状況 …… 4
- 広域連合の職員数や給与などを公表 …… 4～5
- 油の漏えい事故を防ぎましょう! …… 6
- 清掃センター社会科見学 …… 7
- 屋内消火栓操法大会・古紙リサイクルに関する講演会 8

2017.12

第40号

天草広域連合議会

平成29年 第3回定例会

平成29年8月21日(月)に開催された第3回定例会で、次の議案等について審議され、原案可決されました。

- 専決処分事項の報告について
- 熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
- 平成29年度天草広域連合一般会計補正予算(第2号)
- 監査委員の選任について(識見者:寺本正和氏)

消防の勤務体制や出動体制及び ごみ処理施設等についての先進地研修を実施

天草広域連合議会では、杵藤地区広域市町村圏組合消防本部と、平成28年6月より供用開始したばかりのごみ処理施設である久留米市宮ノ陣クリーンセンターへの先進地研修を実施しました。

天草広域連合議会 先進地研修

勤務体制や出動体制等を研修

天草広域連合議会が視察研修した杵藤地区広域市町村圏組合消防本部（佐賀県武雄市）では、3交替制（天草は2交替制）を執られており、また平成30年12月には消防本部、武雄消防署、通信指令センターを統合した庁舎竣工を目指しておられます。

研修の中では3交替制のメリット・デメリット、出動体制など、天草でも非常に参考となる話を聞くことができました。

▲杵藤地区広域市町村圏組合消防本部にて

最新のごみ処理施設を研修

宮ノ陣クリーンセンター（福岡県久留米市）は、平成28年6月より供用開始された新しいごみ処理施設で、研修では施設の機能や、施設の運営体制、建設に当たっての流れや、今後の課題など、いろいろな意見交換がなされました。

▲宮ノ陣クリーンセンターにて

情報公開条例と個人情報保護条例の運用状況

平成28年度の運用状況は、次のとおりです。

条例名	情報公開条例			個人情報保護条例		
	行政文書の情報公開状況			個人情報の開示請求状況		
実施機関名	請求者数(人)	請求件数(件)	公開件数(件)	請求者数(人)	請求件数(件)	開示件数(件)
広域連合長	11	13	13	0	0	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0
議会	0	0	0	0	0	0
合計	11	13	13	0	0	0
不服申し立て件数	0件			0件		

※「請求件数」とは、公開請求及び開示請求の対象となる書類別の件数です。

広域連合の職員数や給与などを公表

「天草広域連合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」により、連合職員の人数や給与などの概要を次のとおり公表します。

1 職員の任免・職員数

①職員の任免の状況

区分	平成28年 4月1日現在の職員数	H28年4月2日～H29年3月31日		平成29年 4月1日現在の職員数
		退職	採用	
人数	226人(12人)	6人	0人	229人(9人)

※()内は、職員数のうちその年の4月1日に新規採用された職員の数です。
※関係市町からの派遣職員は含みません。
※再任用(フルタイム)職員を含みます。

②部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

区分	一般行政職				計	
	議会・総務	民生	衛生	消防		
職員数	平成28年	5人	0人	10人	211人	226人
	平成29年	6人	0人	9人	214人	229人
	対前年増減数	1人	0人	△1人	3人	3人

2 職員の給与

①人件費の状況(普通会計決算見込額)

区分	歳出額 A	人件費 B	人件費率 B/A	(参考)前年度の人件費率
平成28年度	3,295,529千円	1,752,778千円	53.2%	47.6%

②職員給与費の状況(普通会計決算見込額)

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
平成28年度	226人	776,900千円	229,025千円	300,126千円	1,306,051千円	5,779千円

③職員の平均年齢、平均給料月額(平成29年4月1日現在)

区分	職員数	平均年齢	平均給料月額	
一般行政職	一般行政部門	15人	52.6歳	334,361円
	消防部門	214人	35.8歳	272,172円
全職員 (再任用(フルタイム)職員を含む)	229人	36.8歳	276,246円	

④職員の初任給の状況

(平成29年4月1日現在)

区分	初任給
大学卒	178,200円
高校卒	146,100円

⑤特別職の報酬等の状況（平成29年4月1日現在）

区分	広域連合長	副広域連合長	議長	副議長	議員	識見監査委員
年額	95,000円	61,000円	61,000円	55,000円	51,000円	日額 7,000円

⑥職員手当の状況（平成29年4月1日現在）

区分	内容	区分	内容															
扶養手当	●配偶者 ……10,000円 ●その他の扶養親族 1人6,500～10,000円 (16歳～22歳の子は1人5,000円を加算)	地域手当	●物価や生計費が特に高い地域に勤務する職員に支給															
住居手当	●借家は家賃額に応じた額を支給 (27,000円を限度)	時間外勤務手当	●勤務時間外に勤務した場合に支給															
通勤手当	●交通機関を利用する場合…運賃額を支給 (上限50,000円) ●自動車などを利用する場合…距離に応じて 2,000円～31,600円を支給	夜間勤務手当	●正規の勤務時間として午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務した場合に支給															
単身赴任手当	●単身で赴任する職員に、交通距離に応じて 30,000円～78,000円を支給	休日勤務手当	●休日に勤務した場合に支給															
管理職手当	●管理又は監督の地位にある職員に支給 事務局長及び消防長…60,000円 次長及び消防次長…50,000円 課長及び署長…40,000円	特殊勤務手当	●ごみ処理特殊作業に従事した職員に支給… 日額200円 ●消防の火災・救助・救急業務等に出動従事した 職員に1回330円～1,000円を支給															
管理職員特別勤務手当	●管理職手当を支給されている職員が、臨時の 必要等により週休日など、または平日深夜に 勤務した場合に支給。 ●週休日などに勤務した場合は、勤務1回あたり 6,000円(6時間超えの場合は9,000円)、 平日深夜の場合は3,000円を支給。	期末・勤勉手当	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>期末手当</td> <td>勤務手当</td> </tr> <tr> <td>6月期</td> <td>1.225月分</td> <td>0.85月分</td> </tr> <tr> <td>12月期</td> <td>1.375月分</td> <td>0.85月分</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2.6月分</td> <td>1.7月分</td> </tr> </table>		期末手当	勤務手当	6月期	1.225月分	0.85月分	12月期	1.375月分	0.85月分	合計	2.6月分	1.7月分			
	期末手当	勤務手当																
6月期	1.225月分	0.85月分																
12月期	1.375月分	0.85月分																
合計	2.6月分	1.7月分																
		退職手当	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>自己都合</td> <td>応募認定・定年</td> </tr> <tr> <td>勤続20年</td> <td>20.445月分</td> <td>25.55625月分</td> </tr> <tr> <td>勤続25年</td> <td>29.145月分</td> <td>34.58250月分</td> </tr> <tr> <td>勤続35年</td> <td>41.325月分</td> <td>49.59月分</td> </tr> <tr> <td>最高限度</td> <td>49.59月分</td> <td>49.59月分</td> </tr> </table>		自己都合	応募認定・定年	勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続25年	29.145月分	34.58250月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分	最高限度	49.59月分	49.59月分
	自己都合	応募認定・定年																
勤続20年	20.445月分	25.55625月分																
勤続25年	29.145月分	34.58250月分																
勤続35年	41.325月分	49.59月分																
最高限度	49.59月分	49.59月分																

3 職員の勤務時間その他勤務条件

①勤務時間・休憩時間・週休日の状況

1日の勤務時間	休憩時間	週休日
8:30～17:15 7時間45分	12:00 ～13:00	土曜日及び 日曜日

※交代制勤務の職場などは、別に定めています。

②休暇制度の概要

休暇の種類	付与要件、日数など	
年次有給休暇	年に20日を限度に付与	
病気休暇	必要と認められる期間	
特別休暇 (主なもの)	結婚休暇	5日以内
	産前休暇	8週間以内
	産後休暇	8週間以内
	妻の出産休暇	2日以内
	育児時間休暇	1日2回・各30分
	子の看護休暇	5日以内
	親族の死亡休暇	1～7日
夏季休暇	3日	
介護休暇	最大6カ月（無給）	

4 職員のサービスの状況

①サービスの根本基準

※地方公務員には、全体の奉仕者として守らなければならない義務が、次のとおり定められています。

①法令等及び上司の職務上の命令に従う義務
②信用失墜行為の禁止
③秘密を守る義務
④職務に専念する義務
⑤政治的行為の制限
⑥争議行為等の禁止
⑦営利企業等の従事制限

5 職員の分限及び懲戒処分の状況

(平成28年度)

- ①分限処分 0件
- ②懲戒処分 0件

※分限処分とは、職員が心身の故障などにより、職責を十分に果たせない場合に行う処分をいいます。

※懲戒処分とは、職員が法令違反や公務員としてふさわしくない非行などがあった場合に行う処分をいいます。

油の漏えい事故を防ぎましょう!

この季節は、暖房用の油等の使用機会が増えることで、油漏えい事故が起こりやすくなります。油漏えい事故は、環境への悪影響だけではなく原因者にとっても多大な負担となります。

もし油を漏えい させてしまったら...

例 農業ボイラー用重油タンク、ホームタンクなどの配管の腐食等により油がもれ、一部は海上、河川に流出してしまった。

その回収費用は 原因者に請求されます

- 敷地内にも油が漏えいしたため、土壌を入替。
- 油回収のために使用したオイルマットの実費請求。
- 油処分費、環境分析費その他現状復帰に係る費用など。

未然防止のためのチェックポイント!

- ① 油を取り扱う時は、目を離していませんか。
- ② 危険物タンクは転倒しないように固定してありますか。
- ③ 防油堤を設置してありますか。
- ④ 配管、給油ホースが劣化していませんか。
- ⑤ タンクのふたは閉めてありますか。

油が漏れているのを発見したら、直ぐに消防署へ連絡して下さい。

住宅用火災警報器を配布しました

一般社団法人全国消防機器協会の住警器等配布モデル事業実施地区に大矢野町の鳩の釜地区と野釜地区が選ばれ、住宅用火災警報器100個、住宅用消火器25本、防災エプロン及び防災アームカバー25セットが無償配布されました。

9月3日(日)、鳩の釜公民館で行われた配布式で鳩の釜・野釜前・野釜南地区自主防災会会長にこれら防災機器が手渡され、上天草市消防団第4分団の団員がさっそく高齢者世帯など1軒1軒設置して回りました。

この地区は住宅が密集しており、いざ火災が発生すると、緊急車両が現場まで進入できず、消火活動に時間を要し、人命に危険が及ぶ事態が考えられます。しかし、今回の住宅用火災警報器や住宅用消火器の設置により、火災の早期発見や初期消火の実施が可能となり、地域防災の一步前進となりました。

住宅用火災警報器の設置・適切な維持管理をお願いします!

大切な命、財産を火災から守るため、決められた場所に必ず設置しましょう。また、住宅用火災警報器は10年を目安に取替えましょう。

清掃センター社会科見学

天草管内小学校(4年生)の社会科授業の一環として、清掃センターの見学が行われています。

施設に持ち込まれるごみの現状や、それらがどのように処理されているかなど、見学をされました。

■上天草市立阿村小学校(4年生17名・先生2名)のみなさんの施設見学風景

▲施設でのごみや資源物の処理の方法について説明を熱心に聞いています

▲施設での処理や資源物の種類について勉強中

■見学された小学生のみなさんから、たくさんの感想を寄せていただいております

ごみ処理施設を見学してクレーンの大きさにびっくりした

ごみ処理に関わる作業の大変なこと

ごみの分別の大切さを感じた

これからごみを減らすよう気をつけたい

ごみや資源物の処理などを実際に見て、今後のごみ分別やリサイクルについて、できることから取り組んでいただけることを期待します！！

第17回 屋内消火栓操法大会が開催されました

平成29年10月28日(土)、天草家畜市場を会場とし、第17回屋内消火栓操法大会が開催されました。

この大会は、各事業所において、自衛消防隊員としていかなる状況下においても、安全・確実・迅速に行動できるように定められた屋内消火栓操法の基準に沿って、初期消火を行うための技術練磨と防火意識の高揚を図ることを目的として、隔年ごとに開催しています。

大会は、当初消防本部で開催する予定でしたが、あいにく雨天であり、急きょ天草家畜市場に会場を変更しての開催となりました。

大会には天草管内にある事業所から、男子の部13チーム、女子の部7チームが参加しました。各チームとも忙しい仕事の合間に取り組んだ訓練でしたが、その成果を存分に発揮し、白熱した大会となりました。

大会結果は下記のとおりです。

男子の部

- ・優勝 ヤマハ天草製造株式会社
- ・準優勝 苓北町役場
- ・第3位 天草市役所牛深支所

女子の部

- ・優勝 天草市役所
- ・準優勝 特別養護老人ホーム新和苑
- ・第3位 養護老人ホーム梅寿荘

古紙リサイクルに関する講演会を開催しました

古紙リサイクルに関する講演会を、10月17日(火)に天草市民センターにおいて開催しました。これは天草地域におけるごみの資源化・減量化を目的に、NPO法人「美しい天草づくりネットワーク」との共催で、本連合及び構成市町である天草市、上天草市、苓北町が実施したもので、約240人が参加しました。

講演会の演題は「紙はドコへ、紙^{カム}here^{ヒア}」。講師の大和紙料株式会社代表取締役社長の塩瀬宣行氏より、各国における古紙リサイクルの実情や天草地域の企業に対する提案、また「リサイクルは行政、回収業者、住民の三者が一体となって進めることが大切」などの話がなされ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

天草地域のごみ減量のため、紙類リサイクルへのご協力をお願いいたします。

※参加者質問から…

濡れた紙類は、よく乾かしていただくと回収できます。

天草広域連合

〒863-0001 熊本県天草市本渡町広瀬1687番地2
TEL : 0969-24-3188
FAX : 0969-24-2726
HP <http://amakusa-kouikirengo.or.jp/>